

令和5年度

大阪市域における在宅医療・介護連携推進事業 の取組について

大阪市における在宅医療・介護連携推進事業のめざすべき将来像

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、多職種協働により在宅医療と介護を一体的に提供できる体制が構築されている。

大阪市在宅医療・介護連携推進事業 ～取組体制～

区役所 を中心に事業実施

- ア 地域の医療・介護の資源の把握
- イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- カ 医療・介護関係者の研修
- キ 地域住民への普及啓発

在宅医療・介護連携相談支援室 を中心に事業実施 (地区医師会等に委託)

- ウ 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
- エ 医療・介護関係者の情報共有の支援
- オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援

連携

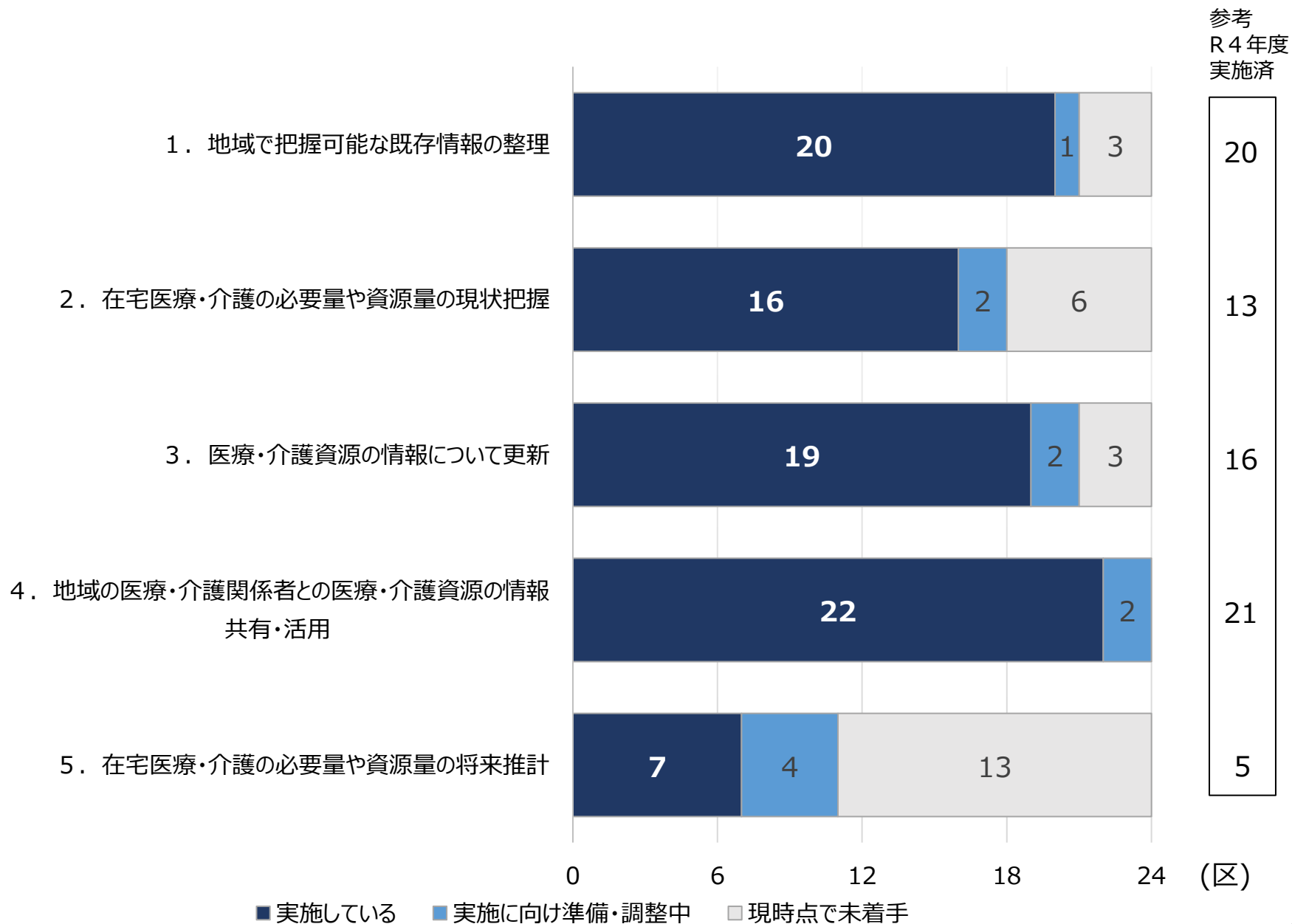


健康局 を中心に検討

- ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携総合事業など他の地域支援事業との連携 等

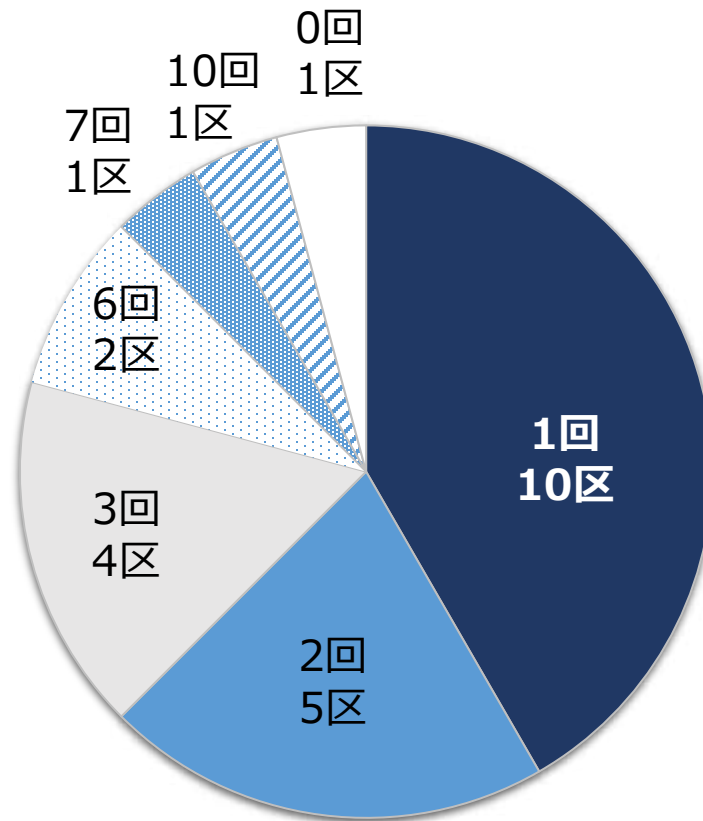
I . 区役所の取組

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握



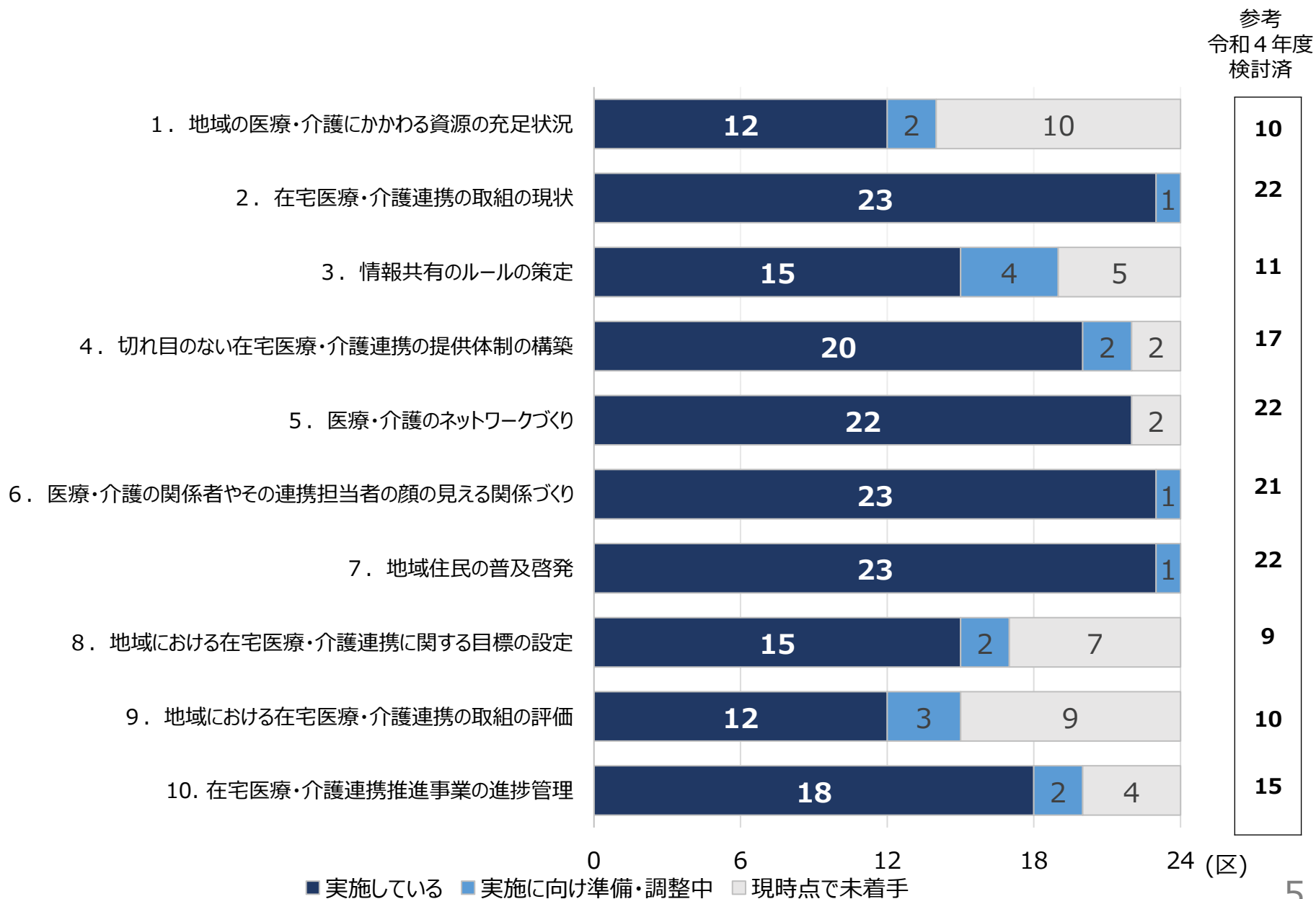
(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

(1) 事業の進捗や課題について協議した回数

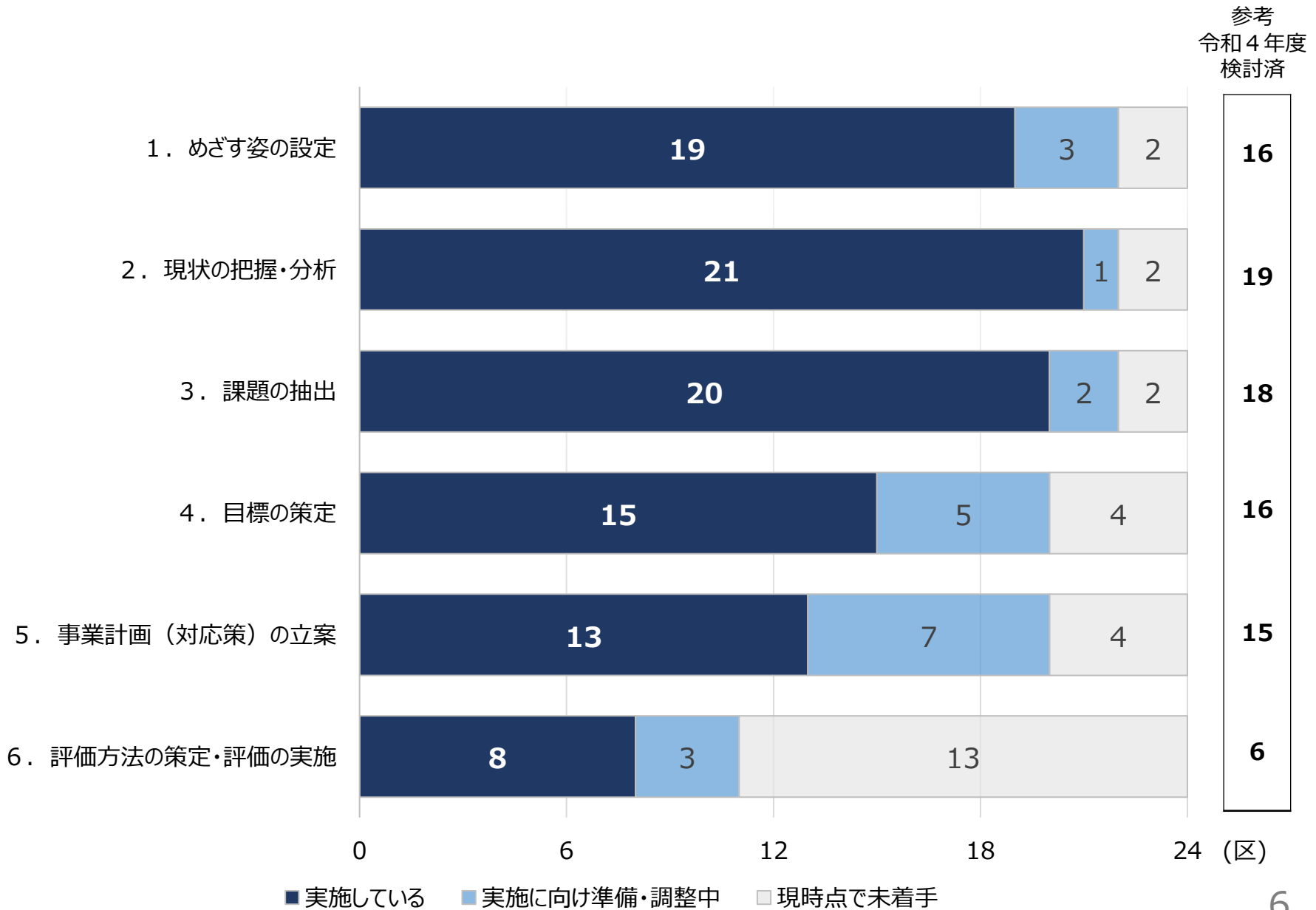


【開催した区数】 令和4年度：21区 ⇒ 令和5年度：23区

(2) 推進会議（ワーキング含む）で検討した内容



(3) PDCAサイクルでの事業の進め方



(4) 具体例

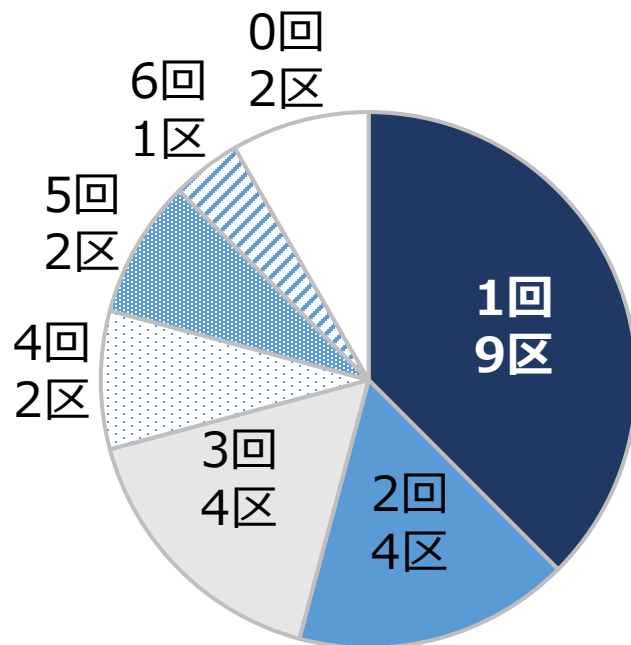
1. めざす姿の 設定

- 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、区内の医療・介護の関係機関が連携し、包括的かつ継続的に医療と介護を提供できる。
- 多職種やご家族、地域が連携することによって住み慣れた〇区で誰もが自分らしく在宅で暮らせる地域社会をめざす
- 地域住民と専門職が一緒につくる安心のまちづくり
- 〇区の高齢者等が自分で相談・選択し、〇区で安心して過ごすことができること

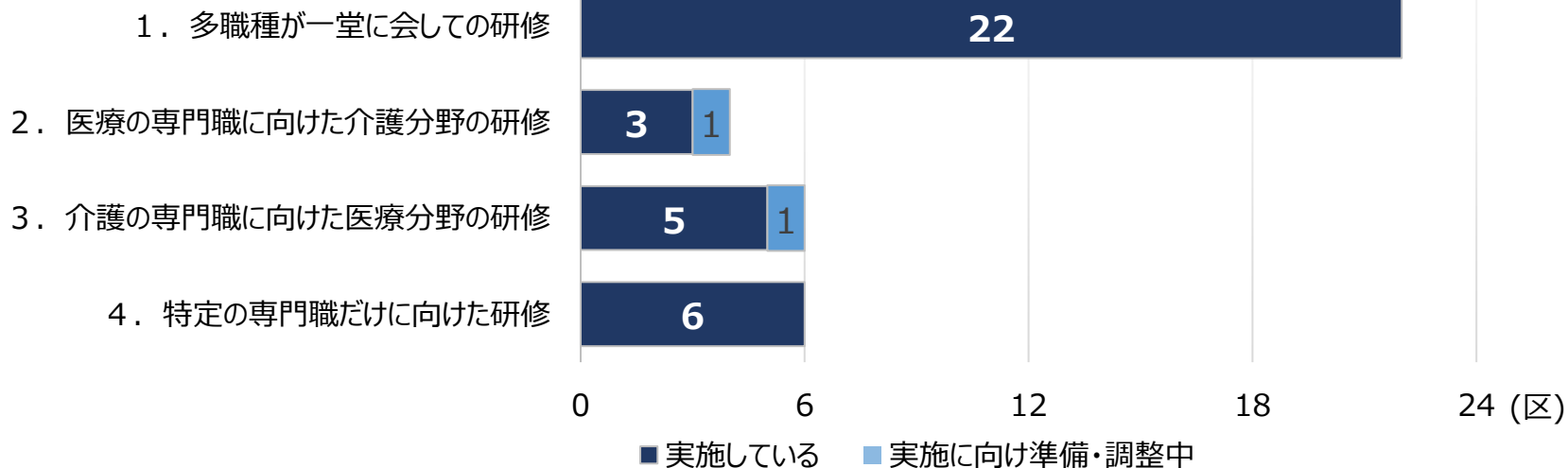
	3. 課題の抽出	5. 対応策の立案
#1	<ul style="list-style-type: none"> 医療・介護双方の連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 多職種研修会等を通じてお互いが顔の見える関係づくりを行う 在宅医療・介護連携推進事業について広報する
#2	<ul style="list-style-type: none"> 複合課題を有している困難事例への対応 	<ul style="list-style-type: none"> 多職種研修会の開催 多職種連携ツールの活用
#3	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に関する住民啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 市民向け講演会の開催 市民向けシンポジウムの開催
#4	<ul style="list-style-type: none"> ACP(人生会議)についての認知度が低く、自らの終末期について考える人が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 考えるきっかけづくりとなるような、啓発リーフレット作成 地域向け講座、動画上映会を実施
#5	<ul style="list-style-type: none"> 残薬の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師会等と連携し、ブラウンバック運動推進の取組に必要な支援を行う

(力) 医療・介護関係者の研修

(1) 研修会の実施回数



(2) 研修会の対象者

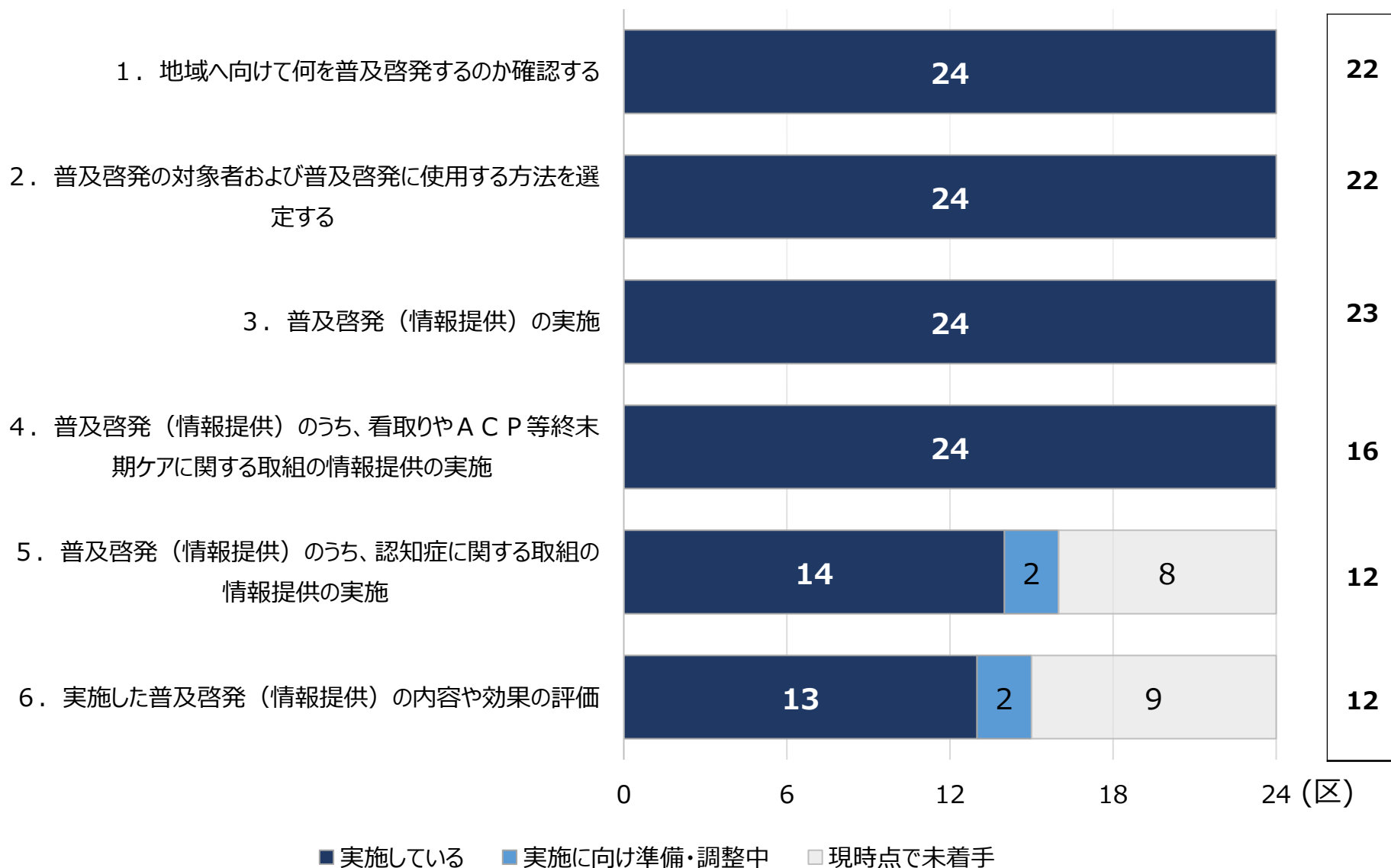


(3) 研修会のテーマ

ACP	<ul style="list-style-type: none">・ 多職種でいかに終活を支援するか 人生会議ってなに？「認知症を持つ方の『決める』に関わる」・ 認知症や障害のある人とのACPを考える・ 豊かな人生とともに私の思いを伝えたい・ 多職種研修（もしばなゲーム）
認知症	<ul style="list-style-type: none">・ それでええやん～認知症の方と共に生きる社会～・ コロナ禍を経て、今一度 認知症の人、家族へのサポートを考える・ 認知症ワールドカフェ・ 認知症支援のための事例検討会
医療	<ul style="list-style-type: none">・ 在宅緩和医療勉強会・ ○区がONE TEAMになるために～ターミナル期を支える・ 感染症予防対策の基本
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 多職種との円滑な連携の方法・ 助け上手助けられ上手の地域づくり・ 包括的視点で進める多職種連携と協働・ 災害時のもしもの時を考えよう・ 防災の観点からみた在宅医療・介護連携の課題について

(キ) 地域住民への普及啓発

令和4年度
実施済



11月強化月間における人生会議（ACP）の取組

	取組内容	強化月間 11月の取組	10月まで の取組	12月以降 の取組
情報発信	区広報誌	9区	－	－
	区ホームページの掲載	2区	1区	2区
	SNSを活用した情報発信	1区	－	－
	ポスター・リーフレット等配架、 配布	2区	2区	6区
講演会等	区民向け講座・講演会	9区	2区	8区
	区民向け動画・映画上映会	3区	2区	－
	イベント開催	1区	－	1区
	専門職向け研修会	1区	1区	8区
合計		28区	8区	25区

※ 1区あたりで複数の取組計上あり

ホームページ



東淀川区
Higashiyodogawa Ward

Language English 中文繁体 한글 Other L
文字サイズ 拡大 標準 背景色 標準 音 意

ホーム 暮らし 生活 安全・安心 福祉・健康 子育て

トップページ > 福祉と健康 > 高齢者のための福祉 > 高齢者の方へ > 在宅医療・介護連携

在宅医療・介護連携推進事業

ページ番号：544181 2023年12月5日

在宅医療・介護連携推進事業


在宅医療・介護連携推進事業について

- 地域の医療・介護の資源の把握・共有
 - 在宅医療・介護のあんしんマップ
- 課題抽出と対応の検討（連帯推進会議、実務者会議の運営）
- 在宅医療・介護連携などの情報共有・研修
- 区民の方への普及啓発・情報発信
 - 在宅医療・介護についてのリーフレットを配布しています
 - 「フレイル予防で健康長寿」のリーフレットを配布しています

在宅医療・介護連携相談支援

- 在宅医療・介護連携相談支援室の設置
- 東淀川区在宅医療・介護連携相談支援室

鶴見区




トップページ > 暮らしの情報 > 健康・医療 > お知らせ > もしものときに始めましょう！「人生会議」

もしものときに始めましょう！「人生会議」

ページ番号：571835 2023年12月5日

ご存知ですか？「人生会議」

誰でも、いつでも、命に係わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われており、希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。



東住吉区
Higashiumiyoshi Ward

Language English 中文繁体 한글 Other L
文字サイズ 拡大 標準 背景色 標準 音 意

トップ お知らせ 区の概要 暮らし 保健・福祉 子育て

トップページ > 保健・福祉 > 在宅医療 > 東住吉区連携マニュアルを作成しました

東住吉区連携マニュアルを作成しました

ページ番号：587847 2023年12月28日

在宅医療介護連携に携わる専門職の方へ

東住吉区在宅医療連絡会（構成団体：大阪市東住吉区医師会・東住吉区歯科医師会・東住吉区薬剤師会・東住吉区ケアマネ連絡会・東住吉区内訪問看護連絡会・東住吉区内地域包括支援センター・東住吉森本病院・東住吉区役所）では、医療・介護のそれぞれの職種がうまく連携して、患者様・利用者様が住み慣れた街でその方らしく暮らし続けるよう、東住吉区連携マニュアルを作成しました。

今後の業務にご活用いただければ幸いです。

無料 申込不要 手話通訳あり

西成区の在宅医療と介護連携推進を 考える講演会

日時 2月14日(水) 14:00~16:00
場所 西成区民センター ホール
講師 医療法人綾正会 かわペリニック
院長 川邊 正和先生
看護師 川邊 綾香先生

定員 100名
問合せ 保健福祉課(地域保健)
2階21番窓口 ☎06-6659-9882

人生会議
一西成で最期まで
自分らしく
「生きる」ために一

11月30日は「人生会議」の日です

誰にでも医療やケアが必要になる時は訪れます。もしもの時のために、自分の希望や気持ちについて、考えてみませんか？

- 治療する際に、大切にしたい事を考えてみましょう
- もしものとき、あなたの想いを伝えてくれる人を選びましょう
- かかりつけ医に質問してみましょう
- 希望する医療やケアについて話し合ってみましょう
- 書き留めておきましょう

人生会議とは、もしものときに、あなたの望む医療や介護について前もって考え、家族や医師などと話し合い、話し合いを共有することです。もしも余命半年と書かれたら...そんなしももの話をするために医師が作った「相談カード」が「もしもカード」です。もしも「ナカカード」を通して、「自分らしく生きる」という一歩に挑戦してみませんか？

11月30日(水) 14:00~15:30(受付13:30~)
福島区役所 6階会議室
ラゾポファーマー 失野 知子先生
人生会議とは(先生の講話)、もしも「ナカゲーム」
40名(先着順)
電話または窓口にて

関連イベント 区民講座 「最後まで自分らしく生きるために人生会議を始めましょう！」

広報みなと 未来と世界にひろくまち・港区 No.333 令和6年 2月号 2024年

MINATO

あなたとあなたの大切な人の人生会議

もしものときのために話し合ってみませんか？

知ってる？ ACP(人生会議)
～80歳になったら考えよう～

人生会議とは、もしものときに、あなたの望む医療や介護について前もって考え、家族や医師などと話し合い、話し合いを共有することです。もしも余命半年と書かれたら...そんなしももの話をするために医師が作った「相談カード」が「もしもカード」です。もしも「ナカカード」を通して、「自分らしく生きる」という一歩に挑戦してみませんか？

ACP(人生会議)
～80歳になったら考えよう～

人生会議とは、もしものときに、あなたの望む医療や介護について前もって考え、家族や医師などと話し合い、話し合いを共有することです。もしも余命半年と書かれたら...そんなしももの話をするために医師が作った「相談カード」が「もしもカード」です。もしも「ナカカード」を通して、「自分らしく生きる」という一歩に挑戦してみませんか？

医療や介護が必要になってもあしんの中央区

在宅医療・介護連携の推進に取り組んでいます

中央区では、医療や介護が必要な状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・住まい・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を推進するため、在宅医療・介護連携推進事業に取り組んでいます。

あなたの人生を支える中央区の仕組み
～地域包括ケアシステム～

人生の希望や目標、思いについて考えてみましょう

話し合った内容は記録として残して、周りの人たちと共有しましょう

病気になる前から大切な人に、伝えておきたい、聞いておきたい、大切なこと

もしものとき、あなたの希望や思いを伝えてくれる人を選びましょう

人生の希望や目標、思いについて考えてみましょう

話し合った内容は記録として残して、周りの人たちと共有しましょう

病気になる前から大切な人に、伝えておきたい、聞いておきたい、大切なこと

もしものとき、あなたの希望や思いを伝えてくれる人を選びましょう

医療
●病院
●クリニック・診療所
●診療科
●薬局
●訪問看護ステーション
●その他医療機関等

介護
●地域包括ケアセンター
●在宅介護支援センター
●訪問介護事業所
●介護保険施設
●その他介護機関等

相談支援室

区役所

頼りになる医療機関や介護事業所は[中央区在住あしんマップ]に掲載中ぜひご利用ください!!

問合せ 保健福祉課(地域保健)1階11番 ☎06-6267-9882 ☎306-6267-0998

令和5年度東住吉区在宅医療・介護連携推進区民フォーラム 創作落語で肩肘張らずに「人生会議」はじめてみませんか **無料 申込不要**

人生の締めくくりにさしかかった時、どこでどんな医療やケアを望むのか、前もって身近な人と話し合うこと、それが「人生会議」です。あなたの希望を話して、記録してみませんか。

詳しくはこちら

日時 2月24日(土) 14:00~16:00(開場13:30)
場所 区民ホール(区役所3階)

第一部 創作落語：「天国からの手紙」ほか
講師：天神亨きよ美(生島 清身)氏
／社会人落語家・行政書士

第二部 「人生会議の記録」を記入してみよう(筆記具進呈)パネルディスカッション
「人生会議で何を話せばいいの?」
パネリスト：生島 清身 氏、東住吉区在宅医療連絡会参加機関代表者
※会場は全館禁煙です。※お車のご来場はご遠慮ください。

プロフィール 生島 清身 氏
高座名：天神亨きよ美(てんじんじょうきよみ)
行政書士・社会人落語家。大阪市出身。東京都に在住。秘書業務、インターネット関連業務を経験後、41歳で不妊治療をスタート。仕事を休業し治療に専念する傍ら本格的に上方落語を勉強、兼業(はんじょうてい)落語家入門講座修了時に高座名「天神亨きよ美」を授かる。その後、行政書士試験に合格し行政書士事務所を開業。道言をテーマに家族や人生について考える落語「天国からの手紙」を創作。2011年より落語を交えた笑って字べる終活関連講演を各地で行っている。

主催 東住吉区在宅医療連絡会
大阪市東住吉区医師会、東住吉区歯科医師会、東住吉区薬剤師会、東住吉区ケアマネ連絡会、東住吉区内防衛看護連絡会、東住吉区内地域包括支援センター、東住吉森本病院、東住吉区役所

問合せ 保健福祉課(保健)1階13番
TEL 06-4399-9882 FAX 06-6629-1265

人生会議5つのステップ

希望や思いは、時間の経過や健康状態によっても変化していくものです。何度も繰り返し、考えていきましょう。

STEP 1 治療する際に大切にしたいことを考えてみましょう。
・家族や友人のそばにいたい
・好きなことを続けたい
・家族に負担をかけたくない

STEP 2 もしもの時、あなたの想いを伝えてくれる人を選びましょう。
・どんな時でもあなたの希望を尊重できる人

STEP 3 かかりつけ医に質問してみましょう。
・今後予想される経過は？
・必要な医療やケアは？

STEP 4 希望する医療やケアについて話し合ってみましょう
・痛みや辛さがなければ、できるだけ受けたい
・ひとりにしないでほしい
・入院するのはいやだ

STEP 5 書き留めておきましょう
話し合った内容は記録として書き残し、周囲と共有しておきましょう

参加するとアスマイル健康イベント参加ポイントももらえます!

研修会・講演会

西淀川区

西淀川区在宅医療・介護連携推進事業 区民講演会

ちよつと覚えてみーひん?



がんとお金とACP(人生会議)

日時 令和5年12月16日(土)
14:00~15:30(開場 13:30)

場所 西淀川役所 5階 大会議室
西淀川区常盤1-2-10

予約不要
入場無料
定員100名

基調講演 **がんとACP(人生会議)**
講師 ▶ にょん地域包括ケアシステム委員会 委員長 西淀川区医師会 赤崎 実世 氏

講演 | 40・50代の方も知ってほしい **「がん治療にかかわるお金の話」**
他人事だと思いませんか?
一人ひとりとあなたと大切な人の人生の最期へ
講師 ▶ 大阪府がん診療協会の病院 社会医療法人会仁 千和 病院 がん相談支援センター 相給 真 真藤 利己 氏 相給 真 真藤 利己 氏 緩和ケア認定看護師 若木 真由子 氏

「多職種で患者、家族の思いをぐむく」
終末期がん患者の在宅療養を支えるACP~
~短期間で「生きたい」希望を実現するACP~
講師 ▶ 千支診療所 所長 野口 愛 氏

主催 西淀川区役所・にょん地域包括ケアシステム委員会
問合せ 西淀川区役所 保健福祉課 健康推進グループ TEL:06-6478-9882

西区

区民講演会 (大阪市西部区在宅医療・介護連携推進事業)

西区で充実した人生を生き抜くために ~人生会議のススメ~

人生会議(Arizona Care Planning)とは
もしものときのために、あなたがどのように過ごしたいか、大切にしていること、希望する医療やケアについて、あなたの信頼できる人と話し合うことです。

「もしものとき」に備え、あなたの信頼できる人々と話し合い「人生会議」ですが、進んで話題にしたいだけでなく、自分らしく生き生きと暮らすためのポジティブなものです。
今回「西区で充実した人生を生き抜くために」と題し、「人生会議」を分かりやすくお伝えすると同時に体験することもできます。奮ってご参加ください。

日時 令和6年 3月26日(火)
14:00~15:30 (開場 13:30) 参加:無料
定員:先着100名

第1部 14:00~
西区での思い出をあなたらしく遺す~寄付という選択~
講師:READYFOR 翁

第2部 14:15~
西区で充実した人生を生き抜くために~人生会議のススメ~
講師:安井 博規

場所 ハウスビルシステム西区民センター1階大ホール
〒550-0014 大阪市西区北堀江4-2-7

申込方法 (P.4)
●申込フォームから(下記の二次先コードを読み取り、ご入力ください)
●電話 (下記の問合せ・申込み先の番号にお電話ください)
●FAX (裏面に申込書に必要な事項記入のうえ、FAX送信ください)

3月19日(水)

主催 大阪市西部保健福祉センター TEL:06-6532-9882
問合せ・申込先 大阪市西部役所保健福祉課(地域保健・保健活動) FAX:06-6532-6246

「人と人とのつながりがゆくを」~いっしょに地域を築きましょう~

旭区

最後まで自分らしく生きるために必要なこと 1本の映画を通して考えてみませんか

人生会議を考える 区民啓発講座

短編映画上映会 & 区民参加型シンポジウム

短編映画「人生いろいろ」
大宮神社にお参りをする多くの主人公 公介
老人福祉センターで突然倒れ、搬送されるが意識不明の重症
駆け付けた妻や娘、友人の声を、なぜか理解できる音。しかし自分の意思が伝えられない...
そこに現れたのが「大宮神社の神様」。お参りのお礼として、時間を1日戻し、
昏かに「人生会議の記録ノート」を書きチャンスを与える
自分の人生を振り返りながらノートを書き終え、家族への感謝の気持ちをかみしめる公介

「良子、順子、幸せやった。ありがとう」

2023年12月20日(水) 13:30 開場 旭区民センター小ホール
14:00 開演

お申込み/お問い合わせ: 旭区保健福祉センター Tel. 06-6957-9882

主催: 旭区保健福祉センター 共催: 旭区在宅医療・介護連携相談支援室

3/27(土) 13:30~15:15 旭区民センター小ホール

『支援を拒む高齢者に、 どうアプローチをするのか』

令和5年度 旭区推進会議 多職種研修会

Contents

第1部 令和5年度推進会議の報告
第2部 多職種研修会
「地域の課題を多職種で考えよう」
●事例におけるストレスは?
●「誰が」「誰と協力して」「どんな」声掛けを行うか?
第3部 総括

※お申込みは、旭区在宅医療・介護連携相談支援室まで (TEL/FAX: 06-6955-0600)

お名前	職種	事業所名	電話番号

主催: 旭区保健福祉センター 共催: 旭区在宅医療・介護連携相談支援室

イベント

港区



西淀川区

12/3 福ハッピーフェスタのブース展開

起こった出来事(突然の事故/突然の病気/認知症/がんの告知など)をもとに、
どんなことを考えておけばよいか、カードを使いながら考えてもらいました。



11/30 スーパーでリーフレット配布とACPノート紹介コーナー

皆さんの質問にお答えします

- Q 「在宅医療」は誰でも受けられる？**
- A 病気や怪我による状態は大きく、医師が難しい状況であれば、誰でも受けることができます。人工呼吸器や酸素吸入、点滴療法などの必要に応じて、医師が対応している在宅医療で受療することができます。
- Q 「在宅医療」のメリットは？**
- A 自宅にベッドをとるにも居室を広く確保することも必要で、費用も貯蓄にもつかわれます。2階層がある、階段がないなど、自宅でも過ごすなど、ご自身の暮らし方を医師と話し合います。
- Q 病院から医師の検診があります。検診の頻度はどの程度でいいのでしょうか？**
- A まずは医師の検診で相談ください。検診の頻度はご自身の状態や、医師のケアマネジャーや地域包括ケアセンターへご相談ください。
- Q 費用はどのくらいかかりますか？**
- A 医師が来ることには診療料があります。薬や検査料などはかかりませんが、医師のケアマネジャーと報酬しながらケアプランを立ててもらいましょう。

もしものときのために

- 病状が悪くなった時のことを考えて、日頃から医師やかかりつけ医と相談しておきましょう
- 連絡先の優先順位の一覧表を作成しておきましょう
- 家が狭いともわかる場所に連絡先一覧表を貼っておきましょう
- 入院した際は、かかりつけ医・訪問看護師・ケアマネジャーに連絡を入れておきましょう
- 万が一の時に、希望する治療や介護を医師やかかりつけ医へ伝えておきましょう

万が一のときの治療や介護の希望チェック表

病名・予後の告知	治療を受けたい場所	延命治療について
<input type="checkbox"/> 全て告知してほしい	<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 受ける
<input type="checkbox"/> 告知しないでほしい	<input type="checkbox"/> 施設	<input type="checkbox"/> 人工呼吸器
<input type="checkbox"/> 病名のみ告知	<input type="checkbox"/> 病院	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 予後のみ告知	<input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> 高度医療のみ
		<input type="checkbox"/> 受けない

だから今、人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）

もしものときに、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族や医師などと共有する取り組みを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。

命の危険が迫った状態になると、約70%の人が考えたり、伝えたりできなくなると言われています。

病状になったらどんな治療・ケアを受けたいか、どこで療養したいかなど、話し合い、書き留めておきましょう。

いつまでも住み慣れた環境で過ごしたい 在宅医療という選択

自宅にいても医療や看護を受けることができます

西区役所 保健福祉課
大阪市西区医師会 在宅医療・介護連携相談支援室

YouTube 【介護】短編映画
一人を抱え込まないで

子ども 地域 介護家族

旭区在宅医療・介護連携推進事業では、旭区の高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができるよう、医療と介護を一体的に提供できる体制の構築、医療・介護関係者の研修や、地域住民への普及啓発に取り組んでいます。テーマごとの短編映画となっております。是非、ご覧ください。視聴者アンケートにご協力ください

一住みなれた地域でいつまでも過ごしたいと思うあなたへー

まかせて安心 在宅医療マップ!!

たんくん ソーゾー カケハちゃん

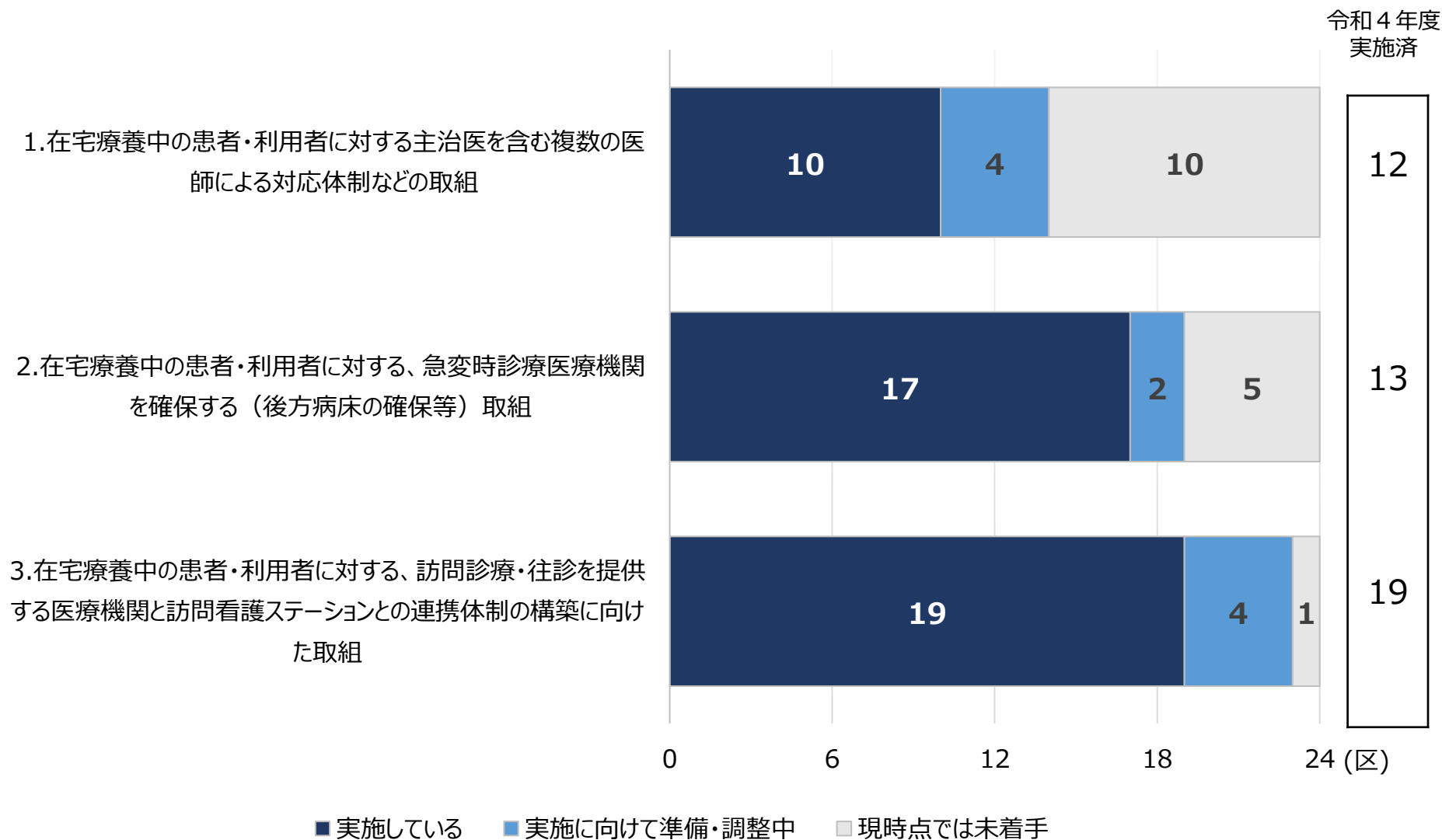
大正区マスコットキャラクター

発行：大正区大正区保健福祉センター
協力：大正区在宅医療・介護連携推進連絡委員会

令和3年12月発行

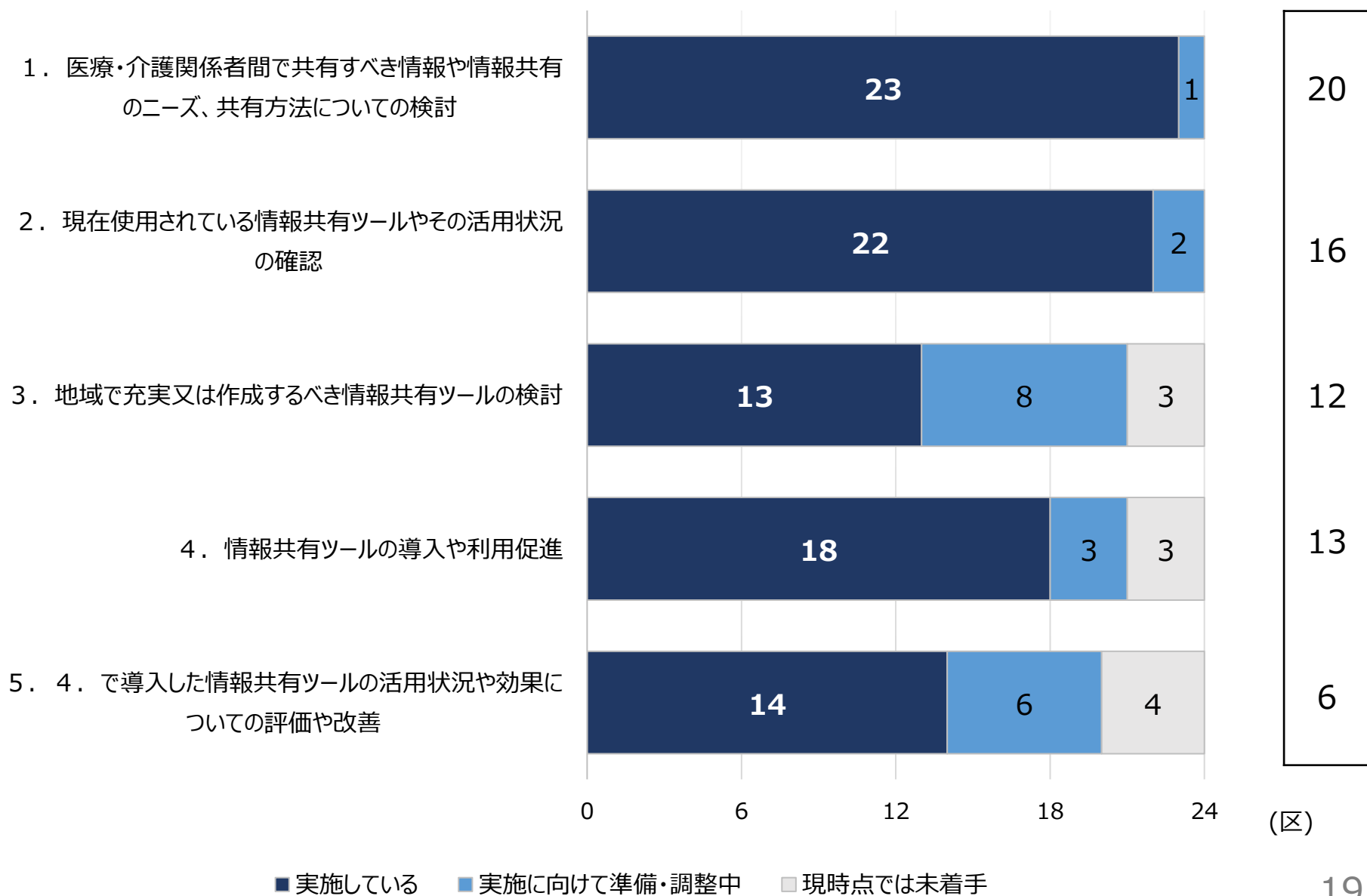
Ⅱ．相談支援室の取組

(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進



(工) 医療・介護関係者の情報共有の支援

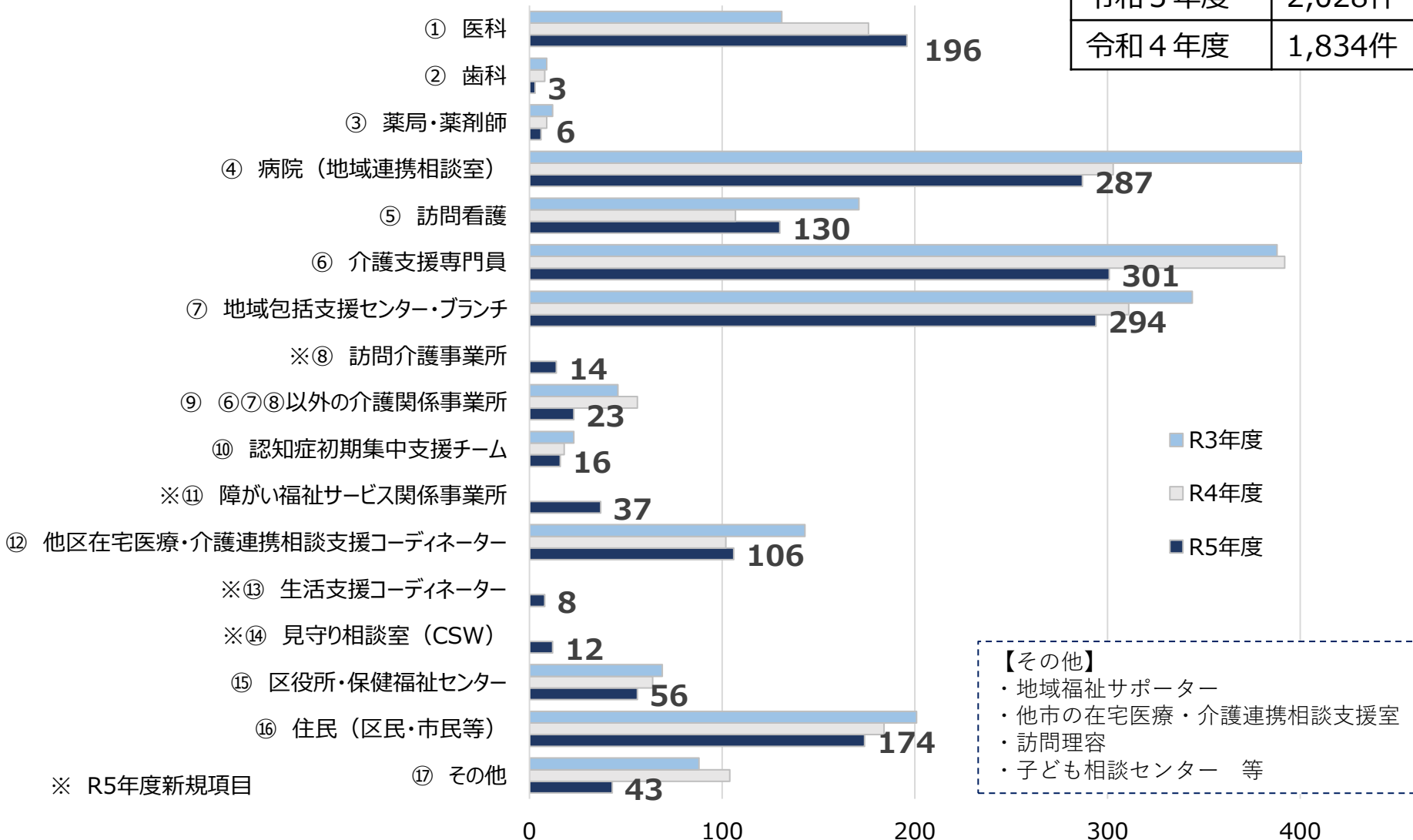
令和4年度
実施済



(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

個別ケース相談（相談者別内訳） 相談件数 1,706件

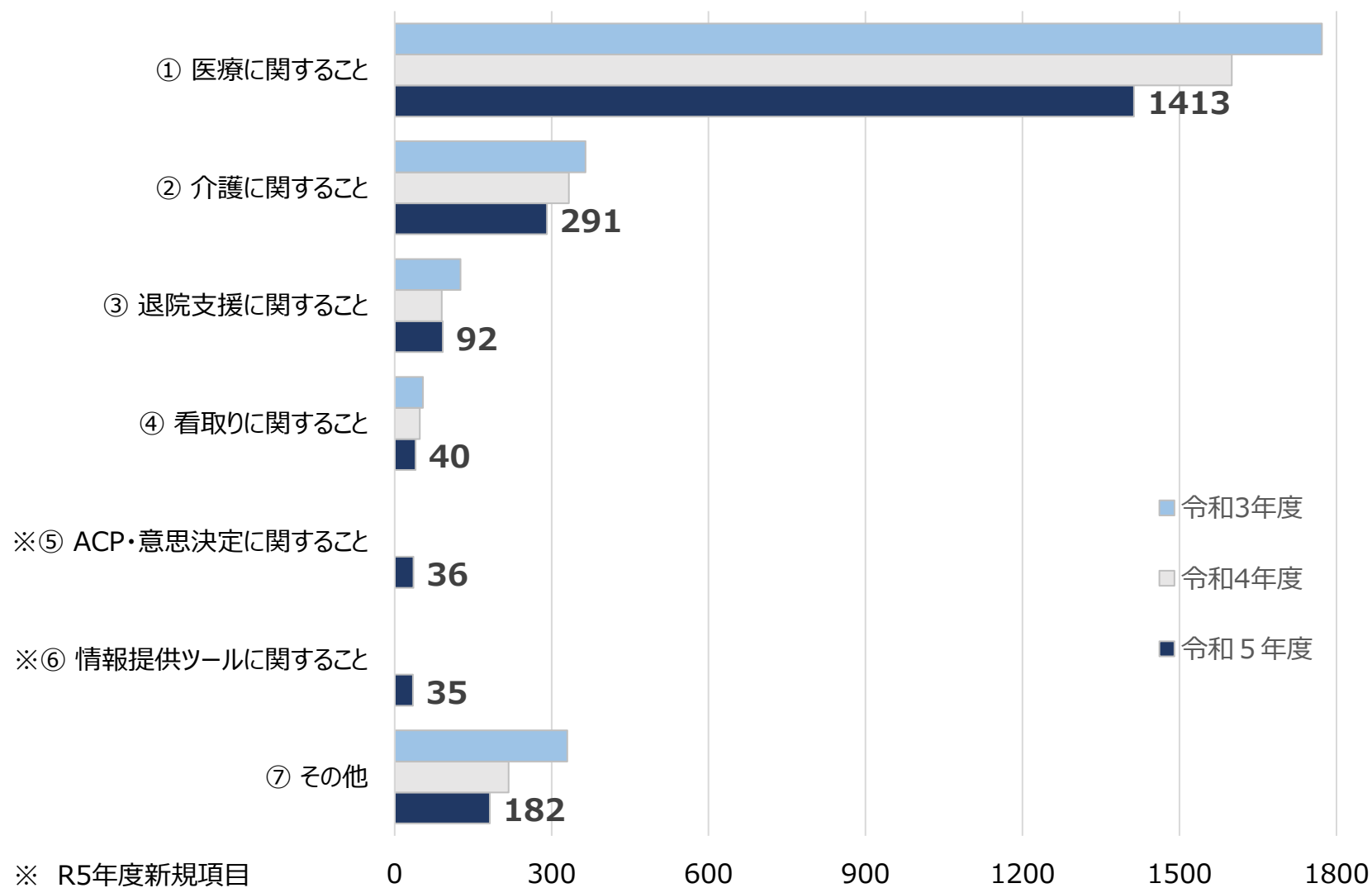
【相談件数】	
令和3年度	2,028件
令和4年度	1,834件



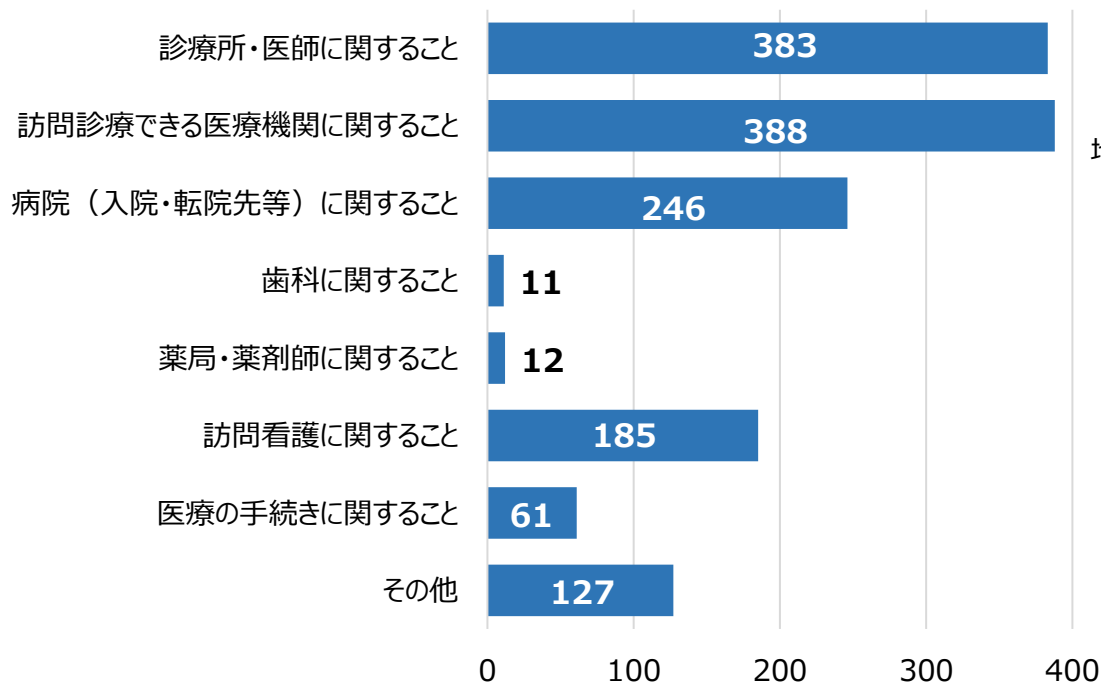
【その他】
 ・地域福祉サポーター
 ・他市の在宅医療・介護連携相談支援室
 ・訪問理容
 ・子ども相談センター 等

介護支援専門員、地域包括支援センター・ランチ、病院（地域医療連携室）からの相談が多い

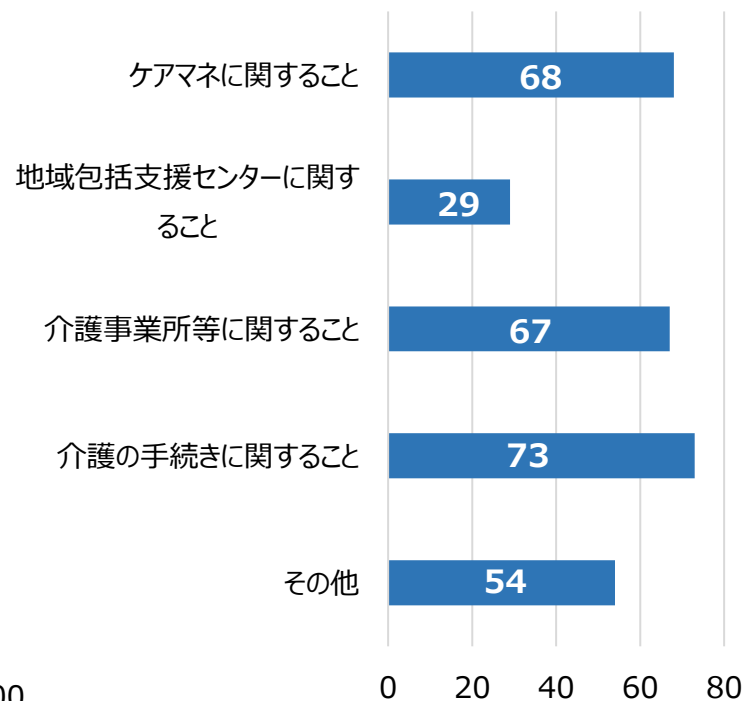
【個別ケース相談（相談内容別内訳：複数回答）】



【医療に関すること（内訳）】



【介護に関すること（内訳）】



会議・研修会等への参加

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
会議出席回数	2,120	579	1,896	2,213	2,505
市・区の会議、研修会	727	186	615	778	829
関係機関との会議、研修会	1,393	393	1,162	1,435	1,557
（再掲）地域ケア会議	144	42	130	143	119

Ⅲ. 健康局の取組

1. 事業の進捗管理

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

(2) 区役所・相談支援室への取組調査

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

・年3回開催

第1回：令和5年7月21日

第2回：令和5年12月22日

第3回：令和6年3月22日

・主な議題：区役所・相談支援室の取組について

健康局の取組について

人生会議（ACP）強化月間について

在宅医療・介護連携推進事業の評価指標について

大阪市の在宅医療にかかる今後の体制について

(2) 区役所・相談支援室への取組調査

・事業の取組状況について区役所、相談支援室へ年2回/調査を実施

2. 広域連携の仕組みづくり

(1) 多職種研修会

(2) 大阪市『在宅医療・介護連携相談支援室』活動報告会

(3) 市民への人生会議（ACP）の普及啓発

(1) 多職種研修会（基本保健医療圏域ごと開催）

目的：区域を越えた専門職の連携の強化

さまざまな職種の専門職が職種を越えて交流し、その職種ならではの視点・役割・重要性を知る機会とする

テーマ：看取り場면을全体テーマとする

北ブロック 『歓びのある看取り』（参加者 76人）

西ブロック 『自宅や施設で最期まで過ごすために知っておきたいこと
～ACP看取りの経過について～』（参加者 97人）

東ブロック 『広げよう！地域で支え合い！幸せに暮らせるまちを多職種でつくる』
(参加者 108人)

南ブロック 『在宅看取りの主役は誰？』（参加者 78人）

(2) 大阪市「在宅医療・介護連携相談支援室」活動報告会

目的：切れ目のない在宅医療・介護サービスの提供体制の構築のため、相談支援室の周知を図り、広域的な医療・介護関係機関との連携推進を促進する

テーマ：『在宅医療・介護連携相談支援室』の活動報告

特別講演『地域包括ケアシステム構築の未来を見据えて
～在宅医療・介護連携の現在とこれから～』

講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

共生・社会政策部長 / 主席研究員 岩名 礼介 氏

(参加者 139人)

(3) 市民への人生会議（ACP）の普及啓発

目的：大阪市全体として人生会議（ACP）の認知度を向上させる

取組：局主催の人生会議（ACP）普及啓発セミナーを実施

テーマ：『人生会議は映画「わたし」の脚本づくり』

講師 医療法人 綾正会 かわベクリニック 看護師 川邊 綾香

出演 東淀川区住みます芸人 福人「ふくんちゅ」

(参加者 108人)

3. 区役所・相談支援室に対する積極的支援

(1) 区役所への支援

(2) 相談支援室への支援

(1) 在宅医療・介護連携推進事業 区担当者等説明会

目的：本事業の概要や各区役所、各区相談支援室及び健康局の役割と連携体制について知識を深めるとともに、各区の取組を情報共有することにより、より一層事業への理解を深め、地域での連携を推進する。

テーマ：『在宅医療・介護連携推進事業の進め方について』（参加者 43人）

(1) (2) 区担当者、在宅医療・介護連携支援コーディネーター合同研修会

目的：地域の医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な医療と介護を一体的に提供できる体制を構築するため、区担当者や在宅医療・介護連携支援コーディネーターのスキルアップを図る。

テーマ：第1回 『絆を深め、情報共有できる最先端の会議スキル
～在宅医療・介護連携の推進を目指して～』（参加者 59人）

第2回 『在宅医療・介護連携推進事業の取組調査について』（参加者 52人）

(1) (2) 区役所及び相談支援室への個別支援

- ・区役所・相談支援室へのアウトリーチ
- ・新任コーディネーターへの支援